

洲崎排水機場ほか集中監視システム UPS 更新  
に関する業務委託仕様書

令和8年5月

京都市建設局土木管理部河川整備課

(担当：山本、石岡)  
(TEL：222-3591)

目次

第1	総則	1
第2	提出書類	4
第3	特記事項	5
別添1	位置図	6

第1 総則

- 1 委託業務名 洲崎排水機場ほか集中監視システム UPS 更新等委託
- 2 履行箇所 洲崎排水機場 京都市南区上鳥羽塔ノ森東向町73番地1 (ほか地内ただし、ほか地内は別添1の位置図を参照。)
- 3 履行期間 契約日の翌日から令和9年3月15日まで
- 4 業務内容

(1) 概要

本業務委託は、洲崎排水機場ほか7か所の排水機場に設置されている集中監視システムのUPS及び七瀬川遊水地のUPS増設バッテリーを更新するものである。

(2) 機器構成及び数量

ア 洲崎排水機場 UPS の更新…1台

既設機器	株式会社GSユアサ 型式：YUMIC-SHD100AP1 MFG.No：0265-1650900973 容量：10kVA 方式：常時インバータ 入出力：単相100V（端子台）
更新後の機器の性能	設置方式：据置型 容量：5kVA以上（バックアップ時間5分以上） 方式：常時インバータ方式 入出力：単相100V（端子台） 警報：停電、UPS機器異常、バッテリー低電圧 （いずれも無電圧a/b接点を切替可能であること） その他：ホットスワップ機能を有すること。 下面に固定できること。
更新後の型番 （右の3つの製品の うちのいずれか）	株式会社GSユアサ THA5000-10 富士電機株式会社 M-UPS050AD1S-UC(B) 三菱電機株式会社 FW-S10-5.0K

(備考)

- ・既設UPSはピット蓋の敷鉄板を切り欠き、ピット内に設置された架台に固定されている。既設UPS撤去後、敷鉄板（縦650mm横470mm厚5mm程度。現地採寸のうえ設置すること）を既設架台に固定するとともに、更新するUPSを敷鉄板に固定するものとする。
- ・既設配線は流用とする。更新後のUPSの端子台に合わない場合は適切に加工すること。
- ・既設UPS用トランスは三相動力のRT相から単相200Vを取り出している。これを接地極であるS相を含む2線から取り出すように配線換えを行うこと。
- ・警報を出力するための機器が別途必要な場合や固定金具等必要なオプション品がある場合は本委託業務内にて手配、設置すること。
- ・更新後の機器設定は、他の排水機場を参考として設定するものとし、疑義がある場合は本市職員と協議の上設定すること。
- ・次回更新推奨時期（バッテリー、装置本体）のラベルを貼付けすること。
- ・本体更新後、停電条件による動作試験、各種警報の発報試験を行うこと。

イ そのほか排水機場 UPS の更新… 7 台 (各機場 1 台)

対象排水機場…小栗栖、泰長老、三栖、洛南、納所、西羽東師、新川

既設機器	サンケン電気株式会社 型式：SMU-HA302-R (本体) SMB-32-R×2 (増設バッテリー) 容量：3kVA 方式：常時インバータ 入出力：単相 100V (30A コンセント)
更新後の機器の性能	設置方式：据置型 容量：2.0kVA 以上 (バックアップ時間 5 分以上) 方式：常時インバータ方式 入出力：単相 100V (端子台またはコンセント) 警報：停電、UPS 機器異常、バッテリー低電圧 (いずれも無電圧 a/b 接点切替可能であること) その他：ホットスワップ機能を有すること。 ラックマウント型又は据置型。 増設バッテリーは設置しない。
更新後の型番 (右の 3 つの 製品のうちの いずれか)	株式会社 GS ユアサ THA2-2000-10 オムロン株式会社 BU200RW 三菱電機株式会社 FW-S10-2.0K

(備考)

- 既設 UPS は盤内に設置されたラックに設置されている。  
更新後の選定機種に合わせて適切に固定すること。  
ラックマウント型の場合：既設ラックに適切に固定すること。  
据置型の場合：既設ラックを撤去したのち、下面の鉄板に更新後の UPS を固定すること。下面に鉄板が無い機場については、新たに鉄板 (塗装共。参考寸法 奥行 430mm、厚さ 5mm、幅は設置する UPS に適合するものとする。) を設置後、UPS を固定すること。
- 既設 UPS の 1 次側回路には 40AT のブレーカーから供給されている。更新後に設置する UPS が推奨するブレーカーのトリップ値が異なるのであれば、UPS 一次側に対応するブレーカーを設置すること。
- 既設 UPS の入出力配線はコンセント形状となっている。更新後の UPS の入出力形状に合わせて適切に加工すること。
- 警報を出力するための機器が別途必要な場合や固定金具等必要なオプション品がある場合は本委託業務内にて手配、設置すること。
- 更新後の機器設定は、他の排水機場を参考として設定するものとし、疑義がある場合は本市職員と協議の上設定すること。
- 次回更新推奨時期 (バッテリー、装置本体) のラベルを貼付けすること。
- 本体更新後、停電条件による動作試験、各種警報の発報試験を行うこと。

ウ 七瀬川遊水地 UPS バッテリーの更新…増設バッテリー 1 式

既設機器	山洋電気株式会社 型式：A11K152A041SDN00（本体） BCA11K044A041SD00RM×3（増設バッテリー盤） 容量：1.5kVA バックアップ時間：180 分
更新後の機器の型番	山洋電気株式会社 BCA11K044A041SD00RM×3（増設バッテリー盤）に内蔵されたバッテリー 4 直列 3 並列（合計 12 個）を更新する。 ※本体及び増設バッテリー盤筐体は今回更新しない。

（備考）

- ・バッテリー情報の再設定を実施すること。
- ・次回更新推奨時期（バッテリー）のラベルを貼付けすること。
- ・バッテリー更新後、停電条件による動作試験を行うこと。

(3) 使用材料・製品の選定条件

作業に使用する器具材料類は、すべての良質完全なる新品で日本工業規格、電気通信事業法の定める標準規格に規定されているものはこれに適合すること。

(4) 廃材処分

業務の履行に伴い発生する廃材は、関係法令等に従い適切に処理すること。

5 作業日

- (1) 現場での更新作業は令和 8 年 10 月 16 日以降とする。
- (2) 本委託期間の土曜、日曜、国民の祝日及び年末年始は原則として休業日とし、現地作業は行なわないものとする。また、作業日は昼間とする。
- (3) 連続作業の必要等で上記に定める以外の作業日または時間に作業をする必要が生じた場合には、事前に本市担当職員と協議しなければならない。

6 現場条件

- (1) UPS の更新作業は当日中に完了するように努めること。
- (2) 本委託業務の履行場所である排水機場は雨水や湧水等の排水を行っており、降雨時等に緊急に運転する場合がある。従って、気象やダム放流連絡等の排水機場運転に影響するような情報には十分留意し、雨等の降らない時期に更新を行う計画とすること。

## 第2 提出書類

受注者は、次の1～4に掲げる書類を各1部提出すること。

書類は、表紙、目次及びそれに対する仕切りカード等を入れ見やすく整理すること。また、提出書類を全て格納できるA4パンチファイルを業務着手前に提出するものとし、A4パンチファイルの表紙及び背表紙には、委託業務等名及び受注者名を明記すること。以後の各段階での書類の提出方法についてはパンチ穴を開けた状態（請求書は除く）で封筒、クリアファイル等を用いること。次の1～4に掲げる書類に係る電子ファイルをCD又はDVD1枚に書き込み、A4パンチファイルに綴ることのできるCDリフィル（CDポケット）に格納して提出すること。

1 受注者は契約後、速やかに次の書類を提出すること。

- (1) 契約書の写し
- (2) 業務工程表
- (3) 連絡体制表
- (4) 再委託（再々委託）承諾申請書（業務の一部を委託する場合）
- (5) その他指示するもの

2 受注者は履行期間内に次の書類を提出すること。

- (1) 打合せ記録簿（打合せ後、速やかに）
- (2) 機器納入仕様書
- (3) その他指示するもの

3 受注者は履行期間内に次の書類を提出すること。

- (1) 機器完成図
- (2) 試験結果報告書
- (3) 取扱説明書
- (4) 作業記録写真帳
- (5) 撤去した機器を適正に処理したことを証する書類
- (6) 完了届
- (7) 請求書
- (8) その他指示するもの

4 本委託業務の履行の際には、その履行状況（履行前・中・後）が確認できる写真を撮影し、写真帳として取りまとめて1部提出すること。

また、以下のとおり電子媒体により写真管理を行い、データを提供すること。

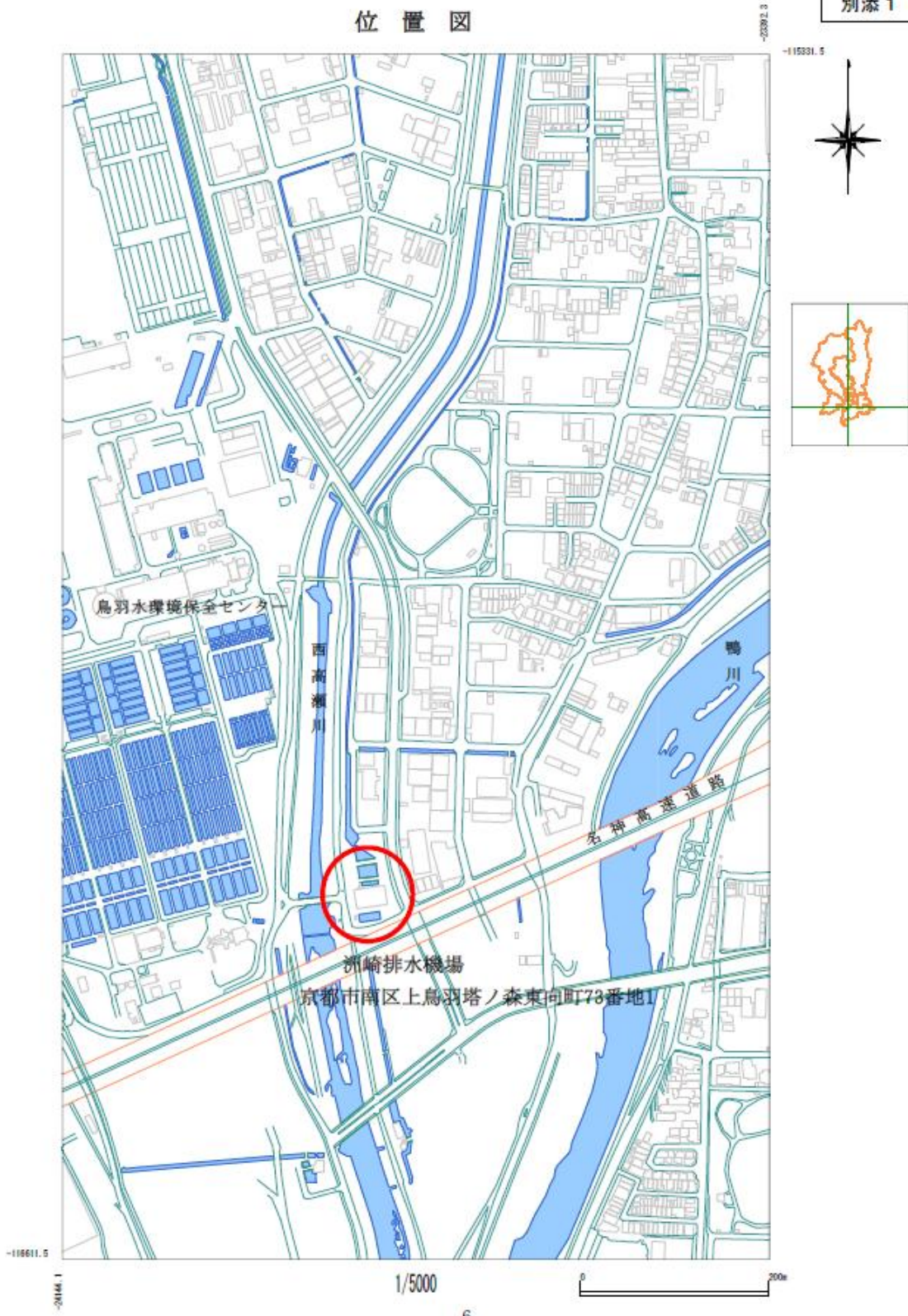
- (1) 写真管理に使用する機材は、必要な文字、数値等の内容が判読できる機能、精度を確保できる機材とする。
  - ・デジタルカメラについては、有効画素数100万画素以上のものを使用すること。
  - ・プリンターについては、フルカラー600dpi以上のものを使用すること。
  - ・インク・用紙等については、通常の使用条件の下で3年間程度に顕著な劣化が生じないものを使用すること。
- (2) 写真の信頼性を考慮し、原則として写真編集は認めない。ただし、本市担当職員の承諾を得た場合は、回転、パノラマ、全体の明るさの補正程度は認めることとする。
- (3) 作業記録写真帳は、写真に説明等を併記し、A4サイズPDFデータにて作成すること。

### 第3 特記事項

- 1 安全には十分留意し、事故及び既設機器の損傷等のないように業務を行うこと。
- 2 本委託業務は施設内へ立入って作業を行う必要があるが、みだりに他の機器等に触れてはならない。また、他の設備や既設構造体等に損傷を与えた場合には、速やかに本市担当職員に報告するとともに、原状に復旧すること。
- 3 各排水機場の注意事項等を確認、把握し、順守して作業を行うこと。
- 4 業務委託費用の支払いは業務完了後の一括支払いとし、前払金の支払は行わない。
- 5 受託者は、本委託業務の履行に伴い知り得た事項を第三者に漏らしてはならない。
- 6 本委託に関する疑義を生じた場合には、速やかに本市担当職員に報告し、協議のうえ対応を決定し、誠実に業務を履行すること。

位置図

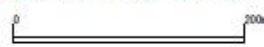
別添 1

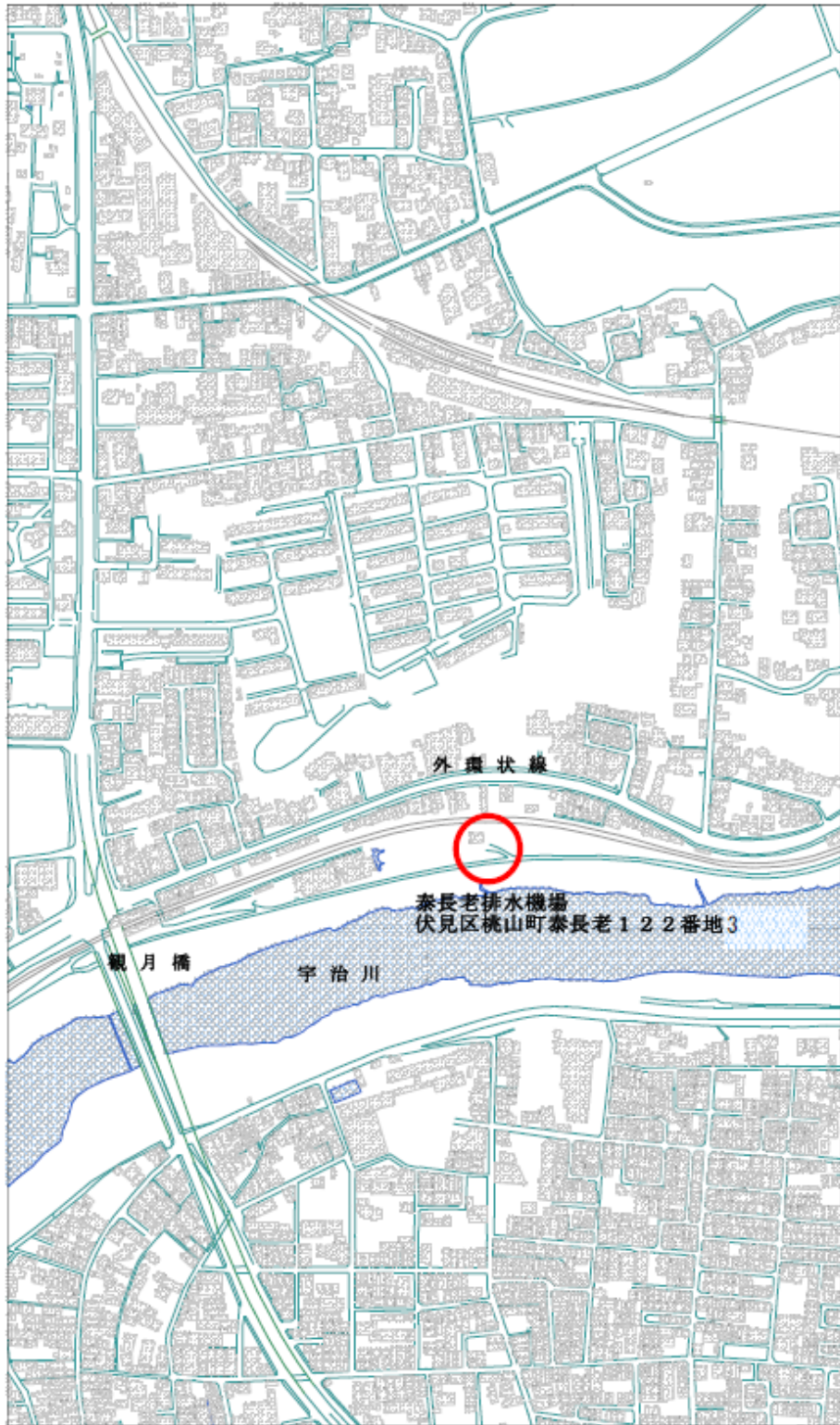




小栗栖排水機場  
伏見区石田川向51番地 1

1/5000

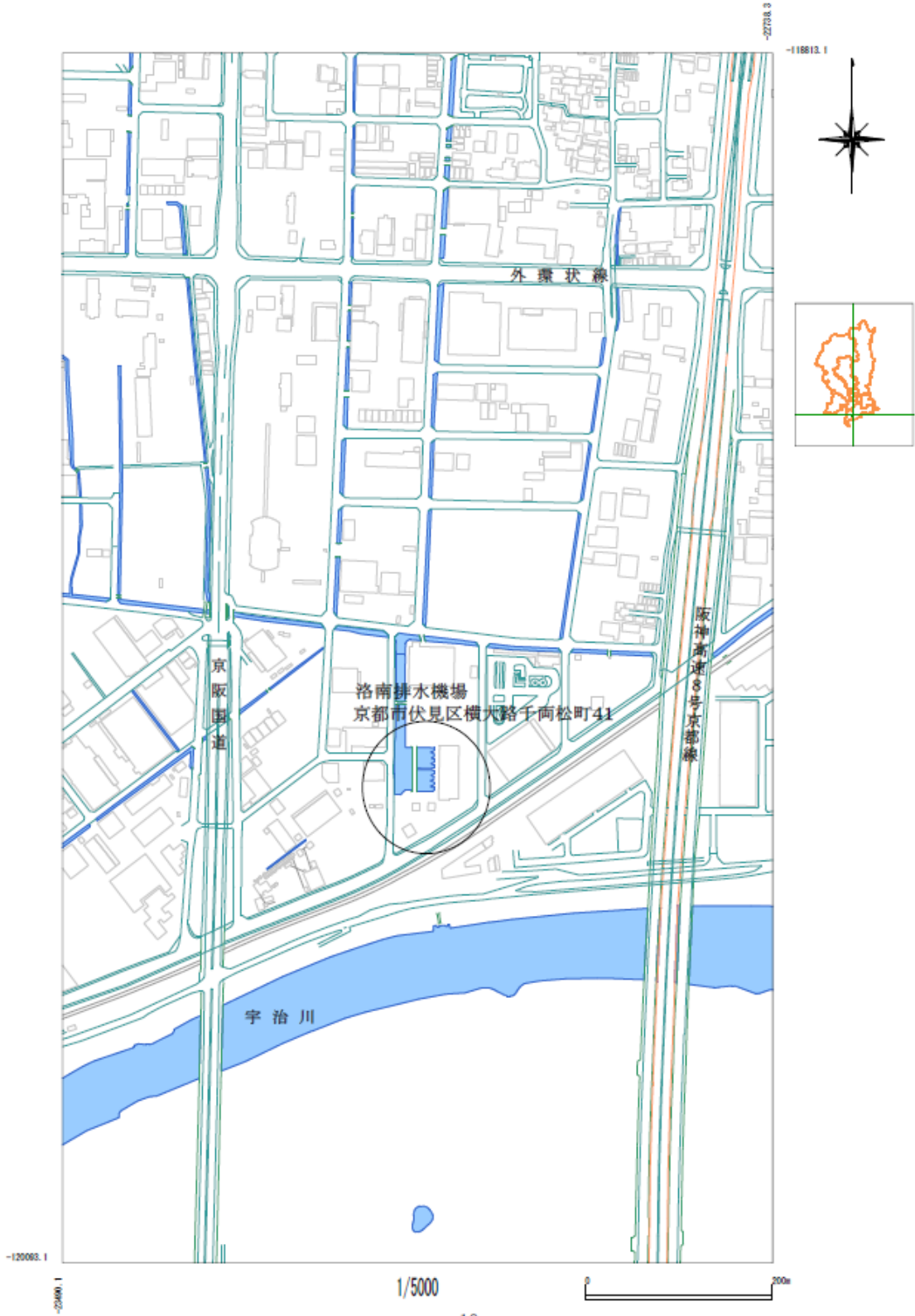




1/5000











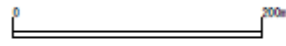
運転免許試験場

西羽束師川

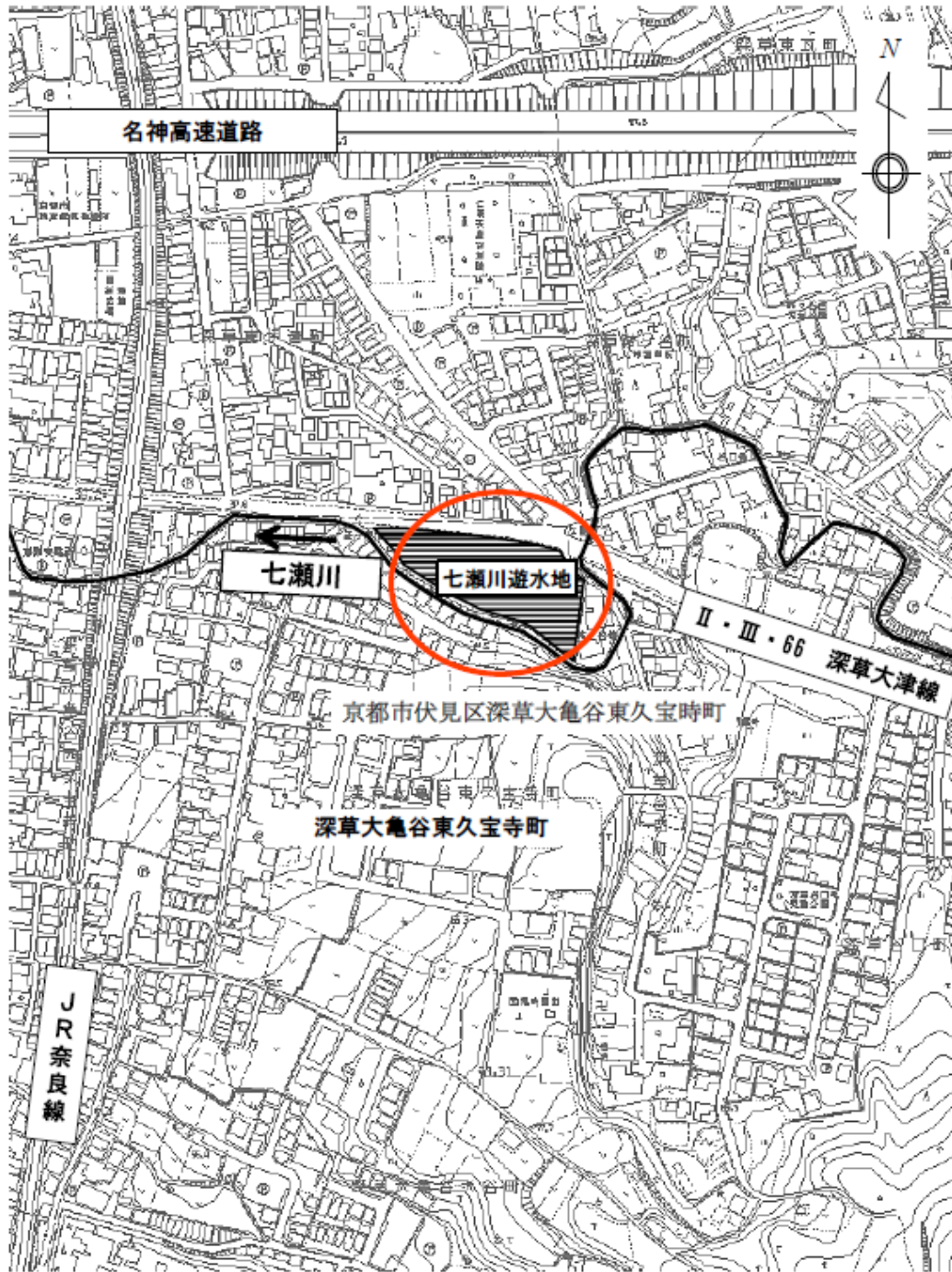
桂川

西羽束師排水機場  
京都市伏見区淀樋爪町634番地1

1/5000







参考写真

洲崎排水機場



設置状況



警報端子台



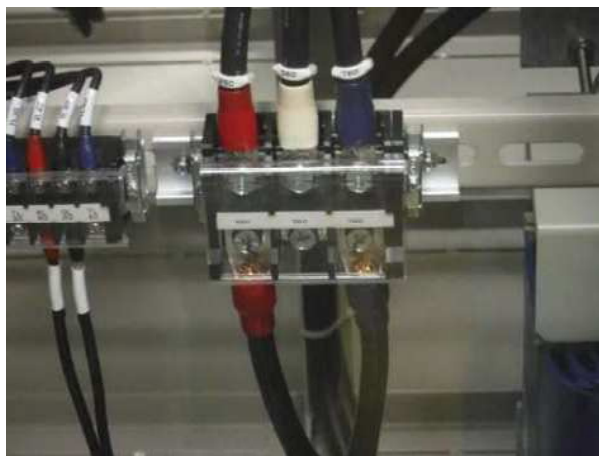
電源端子台



ピット開口部（奥行）



ピット開口部（幅）



既設 UPS 用トランスの配線取り出し状況  
(キュービクル端子台)

小栗栖排水機場



伝送装置

伝送装置 (内部)



更新対象 UPS (鉄板無)



更新対象 UPS (下面)



更新対象 UPS (奥行)

泰長老排水機場



伝送装置



伝送装置内部



更新対象 UPS (鉄板有)

三栖排水機場



伝送装置



伝送装置内部



更新対象 UPS (鉄板無)

洛南排水機場



伝送装置

伝送装置内部



更新対象 UPS (鉄板有)

## 納所排水機場



伝送装置



伝送装置内部



更新対象 UPS (鉄板無)

西羽東師排水機場



伝送装置

伝送装置内部



更新対象 UPS (鉄板有)

新川排水機場



伝送装置

伝送装置内部



更新対象 UPS (鉄板有)

七瀬川遊水地



情報機器盤

情報機器盤内部



更新対象バッテリー